

静岡市清水区感染症発生動向

2019年 5週 集計期間 1/28-2/3

	-6M	6-12M	1Y	2Y	3Y	4Y	5Y	6Y	7Y	8Y	9Y	10-14Y	15-19Y	20Y-	
RS感染症			4											4	
咽頭結膜熱															
溶連菌感染症						1		1						2	
感染性胃腸炎			6	4	3	3	3	4	4	2		10		39	
水痘															
手足口病															
伝染性紅斑						1	3	2	3	1		1		11	
突発性発疹			2											2	
百日咳															
ヘルパンギーナ															
流行性耳下腺炎							1							1	
麻疹															
風疹															
マイコプラズマ 髄膜炎 MCLS															
小児科Flu		6	18	23	31	29	29	24	25	29	24	115	2	2	357
小児科定点総数 416 増減 -174 前週比 70.5% 定点当たり 69.3 病院:開業医 4:412 増減 -7:-167															
内科Flu												1	4	40	45
インフルエンザ総数 402 増減 -175 前週比 69.7% 定点当たり 44.7 小児科:内科 357:45 増減 -148:-27															

総数416、前週の70.5%と、大幅減少です。

首位は、インフルエンザ、前週比70.7%、定点当たり59.5と減少です。

やっと、平年のピーク並みの数になりました。

2位は、感染性胃腸炎、前週比56.5%、定点当たり6.5と大幅減少です。

3位は、伝染性紅斑、前週比366%、定点当たり1.8と流行中です。

以下は、定点当たり1未満ですが、RS感染症4名が、要注意です。

残りは、溶連菌感染症、突発性発疹2名ずつ、流行性耳下腺炎1名報告です。

内科も含むインフルエンザ、402名、前週比69.7%と減少です。

小児科6定点全て、内科3定点中2定点から報告で、

小児科A型308名、B型1名、型報告なし48名、内科、A型44名、型報告なし1名です。

1/20小児科休日当番は、インフルエンザA59名、B1名、胃腸炎10名、伝染性紅斑2名
とご報告をいただいています。

インフルエンザ、平年並みになってきました。